

漁況情報 No.1

平成 19 年 5 月 15 日発行

岩手県水産技術センター 漁業資源部

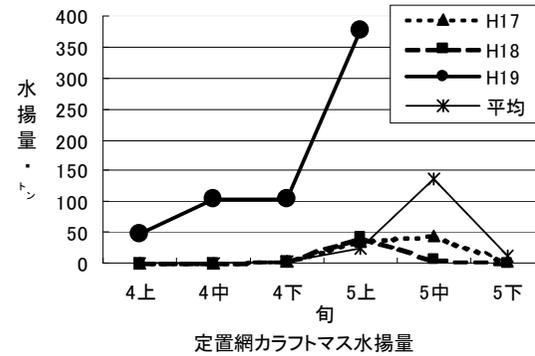
Tel : 0193-26-7915、Fax : 0193-26-7920、E-mail : CE0012@pref.iwate.jp

*本報は <http://www.pref.iwate.jp/hp5507/> に掲載しております。

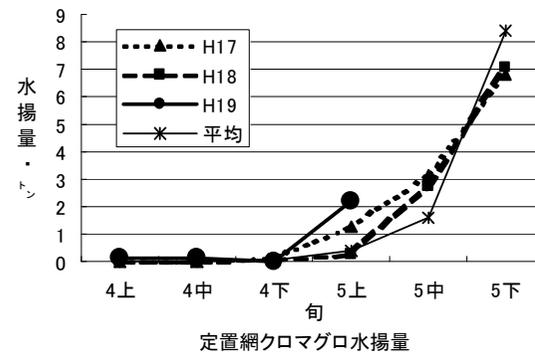
<< トピックス >> カラフトマス、クロマグロ(定置網)、コウナゴ(棒受網)の水揚げが好調です。

1. 水揚げ状況

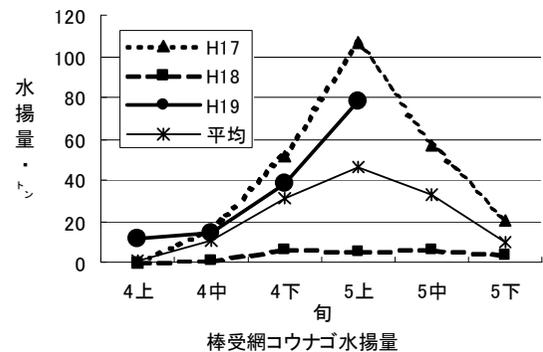
(1) カラフトマス(定置網)は大船渡を中心に水揚げがあり、5月上旬の水揚げ量は376.1トン(前年同期の9.3倍)でした。また、5月上旬の過去5年間の平均水揚げ量は24.4トンで、旬水揚げはその15.4倍でした。年累計は632.1トン(前年同期の14.4倍)です。



(2) クロマグロ(定置網)は大船渡を中心に水揚げがあり、5月上旬の水揚げ量は2.2トン(前年同期の8.9倍)でした。また、5月上旬の過去5年間の平均水揚げ量は0.4トンで、旬水揚げはその5.4倍でした。年累計は2.5トン(前年同期の8.6倍)です。



(3) コウナゴ(棒受網)は久慈を中心に水揚げがあり、5月上旬の水揚げ量は77.9トン(前年同期の15.1倍)でした。また、5月上旬の過去5年間の平均水揚げ量は45.9トンで、旬水揚げはその1.7倍でした。年累計は142.6トン(前年同期の11.6倍)です。



*水揚げ状況は主要6港(久慈、宮古、山田、大槌、釜石、大船渡)の集計による。

2. 調査結果、その他の情報

◎定地水温の推移

定地水温(野田、山田、船越、釜石、大船渡、広田湾)は、1月から現在まで各湾とも期間を通じて高めで推移しています。5月15日現在の沿岸定地水温は、県全域で10~11℃台であり、過去10ヶ年平均と比べて県北部・中部で1.5℃程度高め、県南部で2℃程度高めとなっています。(図1、定地水温は、当センターホームページ、フィッシャリィ・ネットいわて「定地水温情報」を参照)。

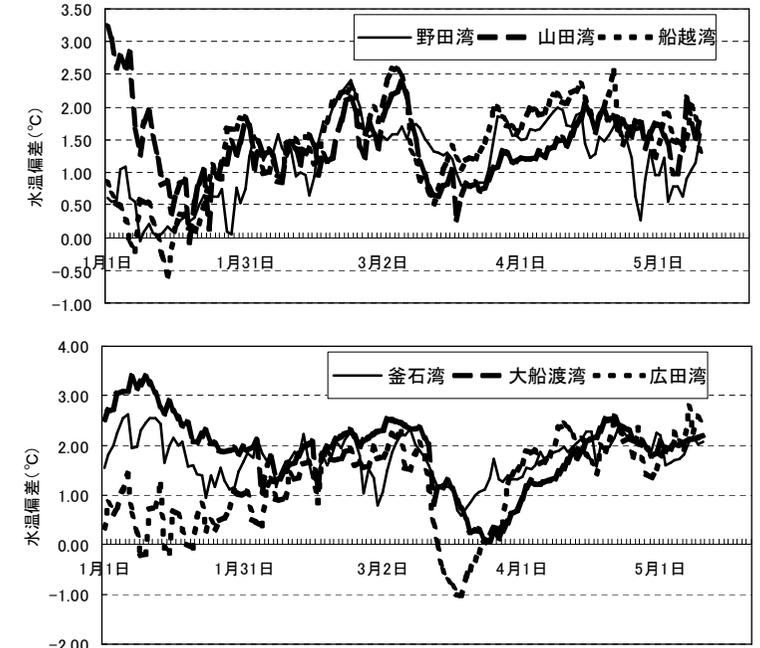


図1 定地水温の平均水温との偏差(水温偏差:過去10ヶ年平均水温との差、上図:県北部・中部、下図:県南部)

3. 調査船運航計画(5月)

	調査内容	調査期間
岩手丸	底曳網調査	5/14~16、/21~22
	沖合定線海洋観測調査	5/7~11
	表層トロール調査	5/1~2、17~18、/23~30
北上丸	さけ稚魚敷網調査	5/1~2、/14~15、/21~22、/28~29
	仔稚魚・動物プランクトン調査	5/7~8、/23~24
	タコ類カゴ、アイナメ延縄調査	5/9~11、/17~18、/31
	採水調査	5/16、/30

今年度の漁況情報の第1号です。来年の1月まで毎月発行していきますので、よろしくお願い致します。また、ご意見等がございましたら、電話、FAX、メール等でお気軽に当センター漁業資源部あてにお寄せ下さい。

「フィッシャリィ・ネットいわて」(<http://www2.suigi.pref.iwate.jp/>)で、日別・市場別・魚種別の水揚げ状況、定地水温などを検索できますので、こちらもご活用下さい。